

ビジネス科1年生

飛騨高山フューチャープロジェクト「お仕事発見隊」活動報告 ⑤

「広報たかやま」で紹介されました

ビジネス科では、今年度も飛騨高山フューチャープロジェクト「お仕事発見隊」に参加させていただいており、今年度は参加される企業の魅力や、各企業の就業体験の内容や魅力について、ビジネス科生徒が取材しPRを行っています。

このたび、高山市役所が発行している高山市民に向けた広報誌「広報たかやま」で、ビジネス科の活動を取り上げていただきました。



特集 Special feature
若者のパワーがまちを元気にする！
高山市は、若者がワクワク過ごせるまちを目指します！
フワフワ遊ばせよう！
まちを元気にしよう！

若者のパワーがまちを元気にする！
高山市は、若者がワクワク過ごせるまちを目指します！

子どもたちが、地元の仕事に出会い、体験するイベント「お仕事発見隊」の参加企業のPRを行う飛騨高山高校の生徒の皆さん

丹生川まちづくり青年部主催のマルシェや自然体験

INTERVIEW
インタビュー
高山の魅力をもっと学びたい
飛騨高山高校
岡本キャンパスビジネス科
高橋 杏佳さん

INTERVIEW
インタビュー
楽しさで地域を元気に
丹生川まちづくり青年部
野航 寿乃さん(左後)、小笠原 雄太さん(右後)、
天沼 忍之さん(左前)、若狭 裕司さん(右前)

若者を応援！
若者女性活躍推進担当
藤口 穂さん

飛騨地域高校卒業後の進路(令和4年3月)

大学など	49%
専門学校	22%
就職	26%
その他	2%
公務員等能力 開発施設など	1%

文部科学省 学校基本調査より

飛騨地域では、高校卒業後その約7割が進学などで市外へ出ています。進学先の卒業後もそのまま市外で就職する若者も多く、若者の人口が少ない状況が続いています。若者が少なくなると、仕事や地域の行事など様々な分野で担い手が足りなくなり、地域に元気が無くなってしまいます。その一方で、市内には、柔軟な発想や「エールギ」をもっと活動する若者もたくさんいます。また、若者が持つ柔軟なアイデアやエールギは、これからの高山にとって大きな力となってきます。市では、若者が様々な分野でやりがいや生きがいをもつ、その力を発揮し、楽しく過ごせるまちづくりに向けて若者を心掛けていきます。そして、それぞれの力を発揮している素直な若者をこれからもたくさんご紹介できればと思います。

私たちがまちを元気にする取り組みを始めませんか？
フワフワするよう取り組む細かさを始めてみませんか？

今日活躍する若者や若者を応援する制度の一部を紹介しています。

<高山市ホームページ>

<https://www.city.takayama.lg.jp/shisei/1000059/1001948/1017930/1018492.html>

<上記サイト 三次元バーコード>

